

安全・安心への取り組みと患者様へのお願い

当院では、感染症拡大防止に向け、各種ガイドラインに沿った安全・安心への対策に取り組んでおります。患者様におかれましては、緊急事態宣言における自粛期間中には治療の延期等にご協力・ご理解をいただきありがとうございました。現在は、下記のような取り組みを継続しながら、通常の診療体制に戻っております。

安全・安心への取り組み

- ①当然のことですが、患者様ごとに器具の滅菌・消毒を行っています。
- ②患者様ごとに、診療台やレントゲン装置のアルコール消毒を徹底しています。
- ③雑誌やリーフレットの一時撤去を行っています。
- ④待合室のキッズスペースおよび玩具を一時撤去しています。
- ⑤託児サービスの受付を停止しております。
- ⑥飛沫飛散防止のために、受付に透明シールドを設置しております。
- ⑦診療従事者は、フェイスシールドなどを着用して診療することがあります。

患者様へのお願い

- ①ご本人および同居人に37.5度以上の発熱がある方、倦怠感や咳症状が続いている方の受診はお控えください。
- ②院内感染防止のため、診療時以外はマスクの着用をお願いいたします。
- ③アルコール手指消毒にご協力ください。
- ④咳エチケットのご協力をお願いいたします。

三密(密閉・密集・密接)への取り組み

- ①密閉対策・・・待合室と診察室の常時換気(窓開放)を行っています。
- ②密集対策・・・予約枠の調整を行っております。
- ③密接対策・・・待合室の椅子配置間隔をできる限り広くとっております。

当院では、患者様に安心して治療を受けていただけるよう、かねてから徹底した衛生管理を行っておりますが、より一層体制強化し対策に取り組んでおります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

院長 松野彰仁